

# 学長のことば



現代社会はグローバル化の時代といわれています。グローバル化とは、国を介して物事が動く国際化というような単純なものではありません。人やものの行き来を阻害していた様々な垣根が取り払われた、全地球的な社会の到来を意味します。

グローバル化が進むと、人々の活躍の場、人々が力を発揮することができるフィールドが大きく広がる一方で、環境破壊、地球温暖化、感染症、食糧、エネルギーなど、全人類が協力して取り組まなければならない課題が生まれます。従って、人類には地球規模での持続可能性という視点に立った協調・連携と課題解決への不断の努力が求められます。これからは一人一人がこの課題解決の重要性を理解し、個人、機関、地域、国を問わず、全世界の人々が一致団結して持続可能な世界を構築していかなければなりません。

千葉工業大学は、「地球環境保全が人類共通の最重要課題のひとつであると認識し、未来世代とともに地球環境を共有するため、持続型社会の創生に貢献し、教育研究機関としての使命役割を果たす」という基本理念のもと、さまざまな環境保全のための活動に取り組んでいます。

更に、千葉工業大学は、環境保全への取り組みに対する社会的説明責任を果たすために、大学の概要、環境方針、環境基本方針に基づく取り組み等を環境報告書として取りまとめ公表致します。これは、本学の環境保全に向けた取り組みの自主的改善とともに、社会から信頼を頂くために大いに役立つと考えます。そして、教職員、学生及び御父母の皆様、産業界あるいは官公庁の皆様、高等学校関係者の皆様、地域の皆様等、本学に関係する方々に有用な情報を提供するものとして御活用頂けると考えます。

本書により千葉工業大学の環境保全への取り組みについて御理解を頂くと共に、環境保全のレベルアップに役立つ御意見・アイディア等をお寄せくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

千葉工業大学 学長

小宮 一仁